

千里の鳥・万博の鳥

A4版第47回

『バンの争い』

二十九

これが決算毎死
子育てに入ると
思われる仲良し
のパンのペアを、
3月に紹介した
ばかりですが、
今回は一転して
生きる厳しさ、
パンの争いを紹
介する。



種名：パンの争い／撮影日：2016年7月5日
撮影場所：万博公園／撮影者：有賀憲介氏

通常は見えにくい足の付け根の赤色がはつきり出ているいい男ぶりのパン、オス2羽が長い足指を使っての取つ組み合ひは、写真からもその真剣ぶりが伝わってくる。

パンの喧嘩の目的が、繩張り争い？餌の取り合い？メスの取り合い？など、どこにあるかわからないが、一時流行った任侠ものの男の美学に似た、パンの美学があると思われる。

パンは体長35cmほどの鳥、田んぼの番をするからパン（鶴）と名付けられている。田んぼがほとんどな

8月の探鳥会案内

日本野鳥の会大阪
支部主催・万博公
園定例探鳥会

日本野鳥の会大阪 支部主催・万博公園 園定例探鳥会

なので、パン・カイツブリ・カルガモを楽しみたいと思つて
いる。▽日時：7月
13日（土）9時30分
～15時▽集合：自然
文化園中央口▽解散
▽担当：足立道成氏
▽持ち物：筆記貞・
名札、弁当、あれば

双眼鏡。熱中症対策の水分補給を充分に△服装：ハイキングと同じ△参加費：大阪支部会員100円、非会員200円。
要。50円が入園料に含まれる。万博公園へは必ず会員登録が必要です。

問合せ:090-6901-1425 (平 軍二さん)
メール:g-hira@nifty.com

会案内

もしれない。
パンの生まれたばかりのヒナは、黒い羽に覆われパンの子と納得できるが、生まれて2ヶ月ほど経過した若鳥は、体の大きさが親と同じになっているものの、色は淡い褐色なので、パンの黒色をイメージしていると全く違う種の鳥に見える。

都会の池にて田の番をする必要がなくなりたパン、いつまでも繁殖・子育てするのを観察したいと思っている。

は子育て時の人見知り傾向が少ないのである。